

クリーンビジネスフォーラム・プロフェッショナルテキスタイルケア東京 未来に向かうための PTC 情報を提供

9月18～20日の間、東京ビッグサイトで開催される「クリーンビジネスフォーラム2019」では、新しい高付加価値ビジネスモデルを提唱するプロフェッショナルテキスタイルケアゾーンを開設するが、これに併せてセミナーを開催する。

先進諸国においては、日本と同様にクリーニング産業の衰退が続いている。これに対して、ヨーロッパ各国の業界から、「プロフェッショナルテキスタイルケア (PTC)」という新しい産業イメージを創出するために「国際プロフェッショナルテキスタイルケア連盟 (International Committee of Professional Textile Care: CINET)」が創設された。このセミナーでは、CINETのCEOであるピーター・ヴェネックス氏、またCINETが主催する世界GBPアワードにおいて2年連続グランプリを受賞し、短期間に1200ものユニットショップによるフランチャイズ組織を展開する中国福奈徳 (FORNET) の朱総経理が日本で初めて講演する。また、PTC高付加価値ビジネスの中核となるウエットクリーニングと整形仕上げについて、会場で発表する新刊『紳士服整形仕上げの基本』の著者であり三島アパレル技術研究室の三島良弘氏が講義し、会期間中実技指導を開催する。

【9月19日】

第1部 世界のテキスタイルケア産業

講師：CINETピーター・ヴェネックス CEO



国際テキスタイルケア連盟 (International Committee of Professional Textile Care)

は、2005年にドイツ、フランス、イギリスなどの西欧諸国によって創設されたクリーニング業界の国際的なアンブレラ組織である。アンブレラ組織とは、世界各国を代表するクリーニング団体が加盟して構成された。

創設以降、東欧諸国、ロシア、アメリカ、日本の全国クリーニング生活衛生同業組合連合会や中国商業連合会洗染專業委員会などをはじめとするアジア諸国のクリーニング団体なども参加し、現在ではアフリカも含めた世界22ヵ国27のクリーニング業界団体、13ヵ国35の機材メーカー及び研究機関によって構成される唯一のクリーニング産業国際連合組織となっており、日本テキスタイルケア協会は、研究会員として参加している。社会的にも国際標準化機構 (ISO) と連携し、今年日本でも施行される衣料品の国際品質表示の基準制定を担当している。

「テキスタイルケア」とは、それまで「クリーニング業」とされていたものに対し、1990年代にフランス、イギリスなどのクリーニング業者の間から、多様なファッション製品に配慮する事業は、単なる洗濯業ではなく繊維製品 (テキスタイル) のケア産業でなければならないという声上がり、プロフェッショナルの技術を強調する業態変革のために西欧諸国が一致して国際テキスタイルケア連盟が創設した。

ここでは、世界の産業の現状と傾向をデータで解説するほか、研修制度、表彰制度などの活動について紹介する。

第2部 多彩なビジネスモデルによる巨大フランチャイズシステムの実現

講師：FORNET (福奈徳) 朱総経理



1997年に2人のフランス人専門家の支援を得て創設されて以来、北京福奈徳洗衣は、急速な成長を遂げている。20年弱で、中国全土の約300都市に約

1200のユニットショップフランチャイズを展開し、100万人以上の中国人の顧客にサービスを提供している。

福奈特の店舗は創業当初から、全面ガラス張り設備の稼働と作業を顧客に見せるということを基本とし、またカーラという花をシンボルとして生花を店内に飾り、ガラスの壁面に彫刻したりして印象づけるものとなっている。



中国屈指の名門大学である北京大学で経営工学を学んだ朱総経理は、世界のクリーニング業態を学び、それまでの中国にはなかった全く新しい業態の店舗と経営スタイルを作り上げ、目をみはるような進化を続けている。フランチャイズシステムに加え集中工場による直営方式、リペア部門の併設、オリジナルブランド商品の製造販売、ロッカー、インターネットやスマートフォンSNSによるマーケティングなど、彼女が世界から取材した先進的で有効なビジネスモデルとなる材料は躊躇なく取り入れている。

また、彼女が創業時より特に力を入れているのは従業員教育だ。当初から接客・生産の各部門にわたってマニュアル化を行いトレーニングを定期的実施するというもので、世界有数のトレーニングシステムと評価されている。

【9月20日】

紳士服整形仕上げの基本

講師：三島アパレル技術研究室三島良弘代表



三島氏は、三島洋服店 (横浜市) にて父に師事、本格的な紳士服の縫製を修得。1964年日本洋服専門学校【日本メンズアカデミー】裁断科卒業。オーダー紳士服店、イージーオーダー・既製服の工場で裁断士として勤務、約20年の紳士服製造に関する経験を経て、1971年1月株式会社三陽商会入社、検査課勤務 (6年) の後、商品試験室長として31年間アパレルの品質管理業務に従事。この間、ATTS「繊維製品技術研究会」副幹事長、「TES会」初代幹事及び代表幹事等を務める。2001年三陽商会退職後、約5年間「杉野服飾大学」、「文化服装学院」非常勤講師として「メンズファッション」及び「品質管理」担当。2002年「三島アパレル技術研究室」設立。2005年～2012年豊島株式会社品質管理室長として同社品質管理部門の確立に貢献。「東京クリーニング学校」特別講義「紳士服」講師。「東京織物卸商業組合」研修講座 {縫製と外観検査のポイント研修会} “布帛製品実務”、同“TES受験対策講座”講師を担当。TES会等での品質管理に関する講演の他、関東、関西、北陸等各地のクリーニング組合、研究会等々で“紳士服の構造と整形仕上げによる復元技法”をテーマに講演 (実技を含む)、現在に至る。



▲会場コーナーにて新発売予定 (予価8,000円)